

## 教科等のねらい

- ・表現及び鑑賞の活動を通して、造作的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かにかかわる資質・能力を育成する。

## 主な指導内容

- ・形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくり出せるようにする。（知識及び技能）
- ・造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。（思考力、判断力、表現力等）
- ・つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。（学びに向かう力、人間性等）

## 評価方法

- ・評価は4観点（①「造形への関心・意欲・態度」、②「発想や構想の能力」、③「創造的な技能」、④「鑑賞の能力」）を設定し、複数の目で評価を行う。
- ・作品については目標を設定して制作の過程を含めて評価する。

## 指導計画

月	題材名	指導内容（◎重点）	主な学習活動	評価の観点
4	「運動会のポスターを作ろう」	○デザイン ・クレヨン、水彩用具、筆、ぬたくり、シールなどの使用	・運動会の案内用ポスターを作成する。	①②
4	「新聞紙で遊ぼう」	○立体作品 ・新聞紙、セロハンテープなど使用	・新聞紙をちぎったり、破いたり、丸めたりなどの活動を通して新聞紙の素材を感じる。 ・新聞紙を丸めたり、セロハンテープでくっ付けたりしながら、簡単な形を作り、できたものを見立てる。	①②
5	「学校の周りで見つけたよ」（美術展に向けた作品作り）	○絵画作品 ・クレヨン、水彩用具、筆、ペン、折り紙、のりなどの使用	・学校の周りで見つけた動植物を絵にあらわす。	①②
6	「小麦粉粘土で遊ぼう」	◎造形遊び ・小麦粉粘土、絵の具 ・準備、後片付け ・鑑賞	・小麦粉粘土を握ったり、押ししたり、ちぎったり、くっ付けたりして遊ぶ。 ・小麦粉粘土を伸ばしたり、丸めたりしながら簡単な形を作り、できたものを見立てる。	①②③④
6	「七夕かざりを作ろう」	○造形作品 ・折り紙、アルミ箔、はさみ、のり、テープ、クレ	・夏の飾り（七夕など）を作る。 （ストローすだれ、折り紙など）	①③④

		ヨン、ペンなどの使用		
7	「海、プール大好き」（美術展に向けた作品作り）	○絵画作品 ・クレヨン、絵の具、マジックなどの使用 ・鑑賞	・海の生き物を描いたり、海やプールで泳ぐ自分を描いたりする。	①②③④
9	「学習発表会の看板を作ろう」（図工週間）	○共同作品 ・デザイン ・水彩道具、筆、折り紙、ボンドの使用	・学習発表会の案内立て看板を台紙の色合いや文字を工夫して作成する。	①②④
9	「おべんとう食べたいな」（学習発表会展示作品）	◎絵画作品・立体作品 ・クレヨン、水彩用具、筆、ペン、はさみ、のり、折り紙の使用 ・鑑賞	・自分が食べてみたいおべんとうを描いたり、様々な素材を使い、スタンプなどをしたりして描いたり、作ったりする。	①②③④
10 11	「コロコロころがーれ」	◎立体作品 ・段ボール、厚紙、紙皿、ビー玉、どんぐり、セロハンテープなど。	・素材を使ってビー玉やどんぐりなどが、転がるコースを作る。 ・絵の具を付けたビー玉を転がし模様をつけるなどして描く。	①②③④
12	「クリスマスの飾りを作ろう」	○立体作品 ・折り紙、画用紙、はさみ、のりの使用 ・鑑賞	・様々な素材を使ってクリスマスリースや飾りなどを作る。	①
1	「箱で作ったよ」	◎立体作品 ・テープ、はさみ、空き箱	・空き箱を組み合わせて動物やロボットなどの作品を作る。 ・セロハンテープやガムテープをちぎる、箱をくっつけるなどする。	①②③④
2 3	「カレンダーを作ろう」	○カレンダー平面作品 ・折り紙、段ボール、色画用紙、はさみ、のり等使用	・月や季節から連想されることを考え、カレンダーを作る。 ・季節に合った飾りを作る。	①②

【特設】

月	題材名	指導内容	主な学習活動	評価の観点
年間 1・2 回程度	「美術館へ行こう」	○地域の美術館や展覧会などへ出掛けて、鑑賞する。	・作品を鑑賞して、イメージを膨らませ、作品を作る。	①④